

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 20日

都道府県知事

川勝 平太 殿

提出者

住所 〒437-1213

静岡県磐田市塩新田字荒浜582

氏名 川研ファインケミカル株式会社静岡工場

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0538-58-1001

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	川研ファインケミカル株式会社 静岡工場
事業場の所在地	静岡県磐田市塩新田字荒浜582
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	有機化学工業製品[1639]及び金属触媒の製造
② 事業の規模	製品製造量：689.7トン
③ 従業員数	177名（正社員153名 それ以外の他職員24名）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙添付

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項							
(管理体制図)							
責任者	→ 役割						
<table border="1"> <tr> <td>統括責任者(工場長 荒川 達)</td> <td>産業廃棄物全般に係る最高責任者・産業廃棄物関連届</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物管理責任者 (環境安全G GL 川本慶憲)</td> <td>産業廃棄物環状況の把握・発生の抑制・再利用の検討・委託処理業者の調査及び選定、委託契約の締</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物管理担当者</td> <td>産業廃棄物管理管理票の管理保管・廃棄物のデリバリー</td> </tr> </table>	統括責任者(工場長 荒川 達)	産業廃棄物全般に係る最高責任者・産業廃棄物関連届	産業廃棄物管理責任者 (環境安全G GL 川本慶憲)	産業廃棄物環状況の把握・発生の抑制・再利用の検討・委託処理業者の調査及び選定、委託契約の締	産業廃棄物管理担当者	産業廃棄物管理管理票の管理保管・廃棄物のデリバリー	
統括責任者(工場長 荒川 達)	産業廃棄物全般に係る最高責任者・産業廃棄物関連届						
産業廃棄物管理責任者 (環境安全G GL 川本慶憲)	産業廃棄物環状況の把握・発生の抑制・再利用の検討・委託処理業者の調査及び選定、委託契約の締						
産業廃棄物管理担当者	産業廃棄物管理管理票の管理保管・廃棄物のデリバリー						

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和 年度)実績】 ⇒ 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 ⇒ 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃アルカリ(タンク・ドラム置場)、廃酸(ドラム置場)、廃プラスチック(ドラム・専用コンテナ)、汚泥、廃乾電池、廃油、金属類、廃蛍光灯、廃ガラス、木くず、回収紙の専用置場を設置し表示
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック減容のための高度分別と自社での破碎を計画。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】⇒ 無し		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	264 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	300 t	t
(今後実施する予定の取組)			
前年と同程度			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】⇒ 無し	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】⇒ 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	

②計画	【目標】⇒ 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



別紙：産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

①現状

産業廃棄物の種類	排出量	抑制量	これまでに実施した取組
廃アルカリ	2,094t	264t	有機酸を含む廃液、釜洗浄廃液を自社生物処理（中間処理）
廃油	19t	0t	
廃酸	119t	0t	
廃プラスチック	41t	0t	
汚泥	49t	0t	
木くず	3t	0t	
蛍光灯	0.08t	0t	
ガラスくず	9t	0t	
乾電池	0.05t	0t	
照明機器	0.002t	0t	

【令和4年度目標】

②計画

産業廃棄物の種類	抑制量	今後実施する予定の取組
廃アルカリ	300t	有機酸を含む廃液、釜洗浄廃液を自社生物処理（中間処理）
廃油	0t	
廃酸	0t	
廃プラスチック	0.5t	ポリドラムを洗浄し、廃液用として再利用する
汚泥	0t	
木くず	0t	
蛍光灯	0t	
ガラスくず	0t	
乾電池	0t	
水銀使用製品	0t	
照明機器	0t	



別紙：産業廃棄物処理の委託に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

①現状

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
廃アルカリ	1,830t	1,539t	0t	862t	0t
廃油	19t	19t	0t	19t	0t
廃酸	119t	119t	0t	110t	0t
廃プラスチック	41t	4t	0t	4t	0t
汚泥	49t	49t	0t	48t	0t
木くず	3t	0t	0t	0t	0t
蛍光灯	0.07t	0.07t	0t	0t	0t
ガラスくず	7t	0.001t	0t	0t	0t
乾電池	0.03t	0.03t	0t	0t	0t
照明機器	0.002t	0.002t	0t	0t	0t
総計	2,068.102t	1,730.103t	0t	1,043t	0t
(これまでに実施した取組) 特になし					

【令和4年度目標】

②計画

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
廃アルカリ	1,850t	1,850t	0t	1,000t	0t
廃油	18t	18t	0t	18t	0t
廃酸	120t	120t	0t	120t	0t
廃プラスチック	40t	5t	0t	5t	0t
汚泥	45t	45t	0t	45t	0t
木くず	3t	0t	0t	0t	0t
蛍光灯	0.05t	0.05t	0t	0t	0t
ガラスくず	7t	0t	0t	0t	0t
乾電池	0.05t	0.05t	0t	0t	0t
水銀使用製品	0.05t	0.05t	0t	0t	0t
照明機器	0.01t	0.01t	0t	0t	0t
総計	2,083.16t	2,038.16t	0t	1,188t	0t
(今後実施する予定の取組)					

特になし